

編集後記

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-06-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 石田, 敬三 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00025283

編集後記

技術報告会実行委員会は、4月の実行委員会の発足に伴い、次世代の育成、役割分担、サプライズを考慮して進めて来ました。技術部の年齢構成が偏っており、すぐ定年となる人間が多く在籍しているため、ベテランと若手でペアを組んで、若手がベテランから多くの know-how を学んで貰うようにしました。会議の運営から細かい仕事の内容まで参加できるようにしました。サプライズでは、静大テレビジョンの取材依頼と Pepper 君の活用をしました。近いうちに技術報告会の内容が静岡大学公式チャンネルにて全世界へ発信されます。また、Pepper 君は英語で開催宣言と会場案内を行いました。これは報告会におけるロボットの活用という新たな試みです。

我々技術職員の業務は、教育、研究、機器分析、情報処理など多様化・高度化しており、知識・技量等の向上を求められております。さらに、マネジメントや広報など新しいスキルも必要となっています。日ごろの教育・研究成果を発表する場としてさらに能力向上の一環なるようお願い、第23回静岡大学技術報告会を平成29年12月26日（火）浜松キャンパス（佐鳴会館会議室）において開催しました。

懇親会は、会場の都合で外部にて行いました。浜松駅近くの会場では、20名の参加があり和気藹々で行われました。これも新しい試みになりました。

第23回技術報告集発行にあたり、企画委員の皆様、学内外の技術職員の皆様、その他多くの皆様のご協力を頂きましたことをご報告させていただきます。ありがとうございました。

平成30年3月吉日

第23回技術報告会実行委員長 石田敬三

